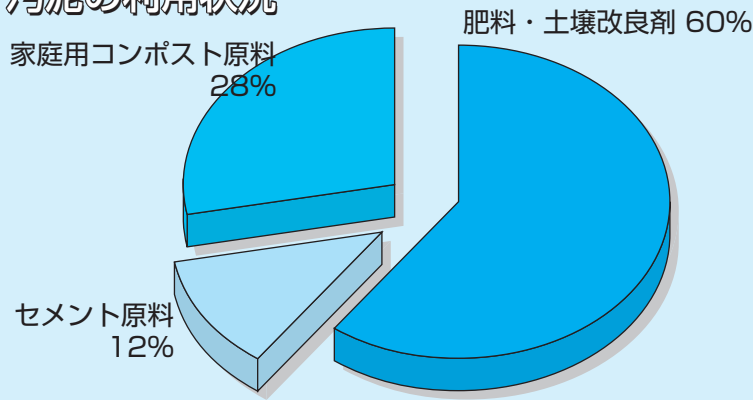


下水汚泥の有効利用

下水を浄化する際には、必ず汚泥（下水中の汚れの固まり）が発生します。この汚泥は発生当初は液体状態で多く、有効利用が難しい状態です。この汚泥を濃縮・消化・脱水という処理をすることで、量を約80分の1に減らし、有効利用しやすい状態に変えることができます。

汚泥の利用状況



苫小牧市で年間に発生する脱水汚泥は約8千トンです。

60%は「肥料・土壌改良剤」として農地に散布し、12%はセメントの原料28%は家庭用肥料（コンポスト）「土有夢（どーむ）」として全て利用しています。

家庭用コンポスト

「土有夢（どーむ）」

下水汚泥を原料とした家庭用コンポスト「土有夢（どーむ）」を販売しています。

土有夢は窒素とりん酸を多量に含んだ良質な有機肥料で、家庭菜園等に使用することができます。

一般的な堆肥に比べると2～3倍の窒素・りん酸を含んでいますので、使用にあたっては過剰とならないよう注意してください。

肥料成分の多くは有機物の形で存在しますので、化学肥料とは効き方が異なります。

詳細は上下水道部のホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。

販売案内

販売時間：9時～17時（平日のみ）

価格：1袋（14kg）100円

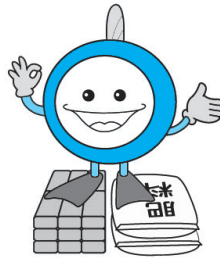
販売所

西部販売所

(Tel：0144-72-6581)
苫小牧市元町3-5-3
(西町下水処理センター内)

東部販売所

(Tel：0144-52-2325)
苫小牧市勇払166-2
(勇払下水処理センター内)



下水道に油や薬品、塗料等は絶対に流さないでください

微生物が死んで下水処理ができなくなる危険があります



家庭用のてんぷら油等の回収は、苫小牧市清掃事業課のHPをご覧ください